

☆ \('▽') ☆ **HAPPY BIRTHDAY** ☆ \('▽') ☆

今月生まれのお友達を紹介します



くろかわ るい 黒川 瑠衣ちゃん (上豊松)

☆親の願い これからも、お姉ちゃんお兄ちゃんと仲良くね!



ながた こほる 長田 香春ちゃん (古川)

☆親の願い 元気が一番! たくましく育ててね!



ましもと みう 岸元 美羽ちゃん (小島)

☆親の願い 笑顔のあふれるかわいい女の子に育ててネ♡



うえはら あやな 上原 彩名ちゃん (木津和)

☆親の願い 元気で明るい子になってネ!



ふしい もえ 藤井 萌ちゃん (城山)

☆親の願い 世話好きな萌ちゃん笑顔と思いやりを大切にスクスクと育ててね。

町内で元気に活躍されている方の想いや活力の源などを紹介していきます。

多賀さんはこの貴重な経験を多くの町民の方に知っていただき、継続する事や挑戦する事の大切さを伝えたいと話されていました。

「子ども達に、『今、学習している事は広い世界に行けばきつと役に立つこと』だと教えたい」と、この3月に国際協力機構(JICA)のシニア海外ボランティアで、モロッコから帰国された多賀さん。2年間の任期では特別支援教育に携わられ、奮闘の日々を過ごされました。元々、小学校の教諭をされ、特別支援学級も経験されていたそうです。言葉の壁、現地での教育の壁、さまざまな壁に体当たりでぶつかっていかれました。赴任されていた療育教育施設の運営資金が悪化したため、半年間休校という事態が起こった時も、多賀さんはこの期間をチャンスと捉え、現地教諭の研修会を開き教育のレベルアップを図られました。「学校が再開した時、先生の意識の変化が生徒にも伝わり、学校の雰囲気がとても良くなったんです。温かい気持ちに触れる事ができた、幸せな2年間でした」と振り返られました。

夢を持って継続すること
それが大きな力となる



井関大矢自治振興会の
多賀 淑江さん